

実践で身につける! 5S活動の進め方

実践で学ぶ! 5Sと目で見える管理

[中小企業大学校九州校開催]

九州校

生産管理

研修のねらい

生産現場において、すぐには必要とされない材料や工具、さらに仕掛品が数多くあると、作業を妨げ、ムダを生み、企業利益を圧迫する原因になります。

本研修では、現場でのムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清掃・清潔・躰（5S）と見える化を実現する手順を学びます。また、インターバルを活用して自社で5S活動に取り組むことで、自社・自部門の現場改善と改善活動定着手法を身につけます。

研修のポイント

- ✓ 5Sの視点で職場の問題点を把握する方法が学べます。
- ✓ 現場のムダの見つけ方と排除の仕方が学べます。
- ✓ 実際に自社・自部門の現状を持ち寄り、改善のポイントと方法を学べます。

研修期間

2027年

1/18(月) ~ 1/19(火)

2/18(木) ~ 2/19(金)

対象者

管理者、新任管理者

- ・ 5S活動の推進リーダーの方
- ・ 5Sの基本を学びたい方
- ・ 職場の整理・整頓をしたい管理部門の方

定員 24名

受講料 36,000円(税込)

会場

中小企業大学校 九州校

福岡県福岡市博多区綱場町2番1号

月日	時間	科目	内容
1/18 月	9:50-10:00	開講式	オリエンテーション
	10:00-12:30	5Sの重要性と管理者の役割	生産現場でおきる問題とその要因を理解した上で、5Sに取り組む意味と活動を推進する管理者の役割を学びます。 ・ 生産現場における5Sの位置づけ ・ 工場管理に必要な能力(継続力、不測の事態への対応力等)
	13:30-17:00	5Sの進め方	5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)のそれぞれの内容と実践方法を理解した上で、5S活動の進め方の手順とポイントを演習を交えて学びます。 ・ 5Sの考え方と進め方 ・ 5S活動を推進するリーダーの役割、リーダーシップ ・ 5Sの実践と留意点(演習)
1/19 火	10:00-12:30	現場改善と目で見える管理	目で見える管理の考え方と進め方を事例を通して学んだ上で、自社での実践の仕方を検討します。 ・ 目で見える管理の考え方 ・ 目で見える管理のステップと実践のポイント(演習) インターバル課題の進め方
	13:30-17:00		
インターバル「職場での5S活動の実践」前半での学びを活かして、5S活動の実践に取り組みます。			
2/18 木	10:00-12:30	現場実践の振り返り	インターバルでの実践結果を振り返り、課題の整理を行います。 ・ インターバルの振り返り(ディスカッション) ・ 改善ポイントの整理
	13:30-17:00	現場改善実践	ムリ・ムダ・ムラの定義と発見の仕方とその対策の立て方を、ケース演習を交えて学びます。 ・ 「カイゼン」とは ・ ムリ・ムダ・ムラの着眼点と対策 ・ 製造工程における7つのムダ ・ ムダに気づく演習
2/19 金	10:00-12:30	5S活動定着の検討	研修のまとめとして、自社で5S活動を実践・継続していく上での課題を整理し、今後の対策を検討します。 ・ 改善活動を定着化させる取り組み ・ 中小機構流5S活動の紹介 ・ 自社での5S活動定着の対策
	13:30-17:00		
	17:00-17:10	終講式	

※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。

※お昼休みは12:30～13:30を予定しておりますが、予告もなく変更する可能性がございます。ご了承ください。

講師紹介(敬称略)



中小機構 中小企業アドバイザー(経営支援)

北村 正良(きたむら まさよし)

大手金属加工メーカーでは生産技術、大手住宅設備メーカーでは製造、購買、事業企画等に携わってきた。

現在は九州本部 中小企業アドバイザーとしてハンズオン支援事業を担当。主に現場改善、生産管理、原価管理、物流改善やシステム導入などのテーマに取り組んでいる。